



やまびこ通信

皆さまの声を
ダイレクトに
市政へ

昨年の伊勢崎市議会選挙に当選させていただき、再び市議会へ登板いたしました。以来、コロナ感染症対策や今後の少子高齢化など、市政のさまざまな課題に取り組んでまいりました。地域の皆さまの声を積極的に取り入れ、子どもからお年寄りまで市民みんなが安心して暮らせる伊勢崎市を築いてまいります。

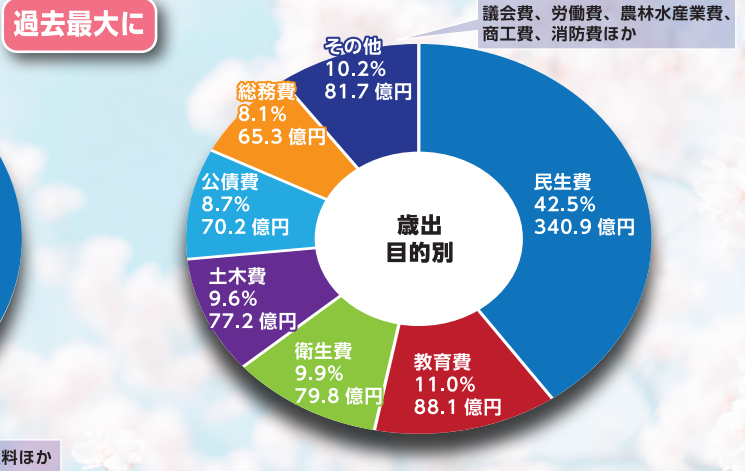
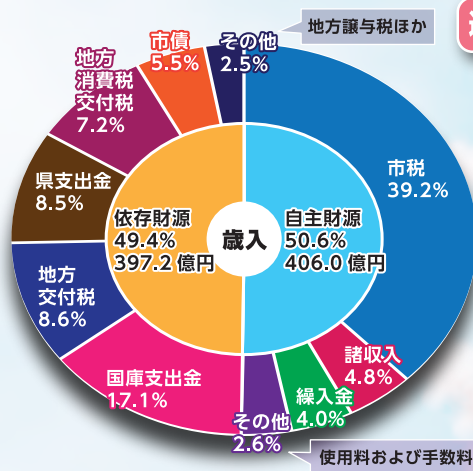
もっと身近に。

伊勢崎市議会議員

やまこし 山越
きよひこ 清彦

伊勢崎市
令和5年度新予算案が
議決されました!!

一般会計当初予算 803億1,700万円 (対前年度比+3.3%)



重点政策ピックアップ

- ▶ 新保健センターの整備 756,916千円
- ★ 高校生世代の医療費無料化 81,928千円
- ★ 出産・子育て応援ギフト 156,000千円
- ▶ 伊勢崎駅周辺の整備と賑わいの創出 1,001,069千円
- ★ 電子地域通貨による経済対策 --- 1,040,000千円
- ★ 防犯カメラ設置箇所の拡充 55,156千円
- ★ 高齢者のための特殊詐欺電話対策の強化 -- 1,350千円
- ★ 带状疱疹予防ワクチン接種への助成 8,819千円
- ★ 情報伝達手段の充実 8,976千円
- ▶ 華蔵寺公園共生「はな咲く。」 251,097千円プロジェクト
- ★ 学校給食賄材料費への公費補てん 166,130千円
- ★ DX (デジタルトランスフォーメーション) の推進 121,879千円
- ▶ 高齢者世帯に対するエアコン購入費等への助成 5,600千円
- ★ 小中学校の屋外にAEDを設置 7,406千円

主な経歴

昭和 46年 6月11日生まれ (51歳)
 昭和 58年 伊勢崎市立三郷小学校卒業
 昭和 62年 伊勢崎市立第三中学校卒業 柔道部
 平成 2年 群馬県立伊勢崎東高校卒業 25期空手部 (現 群馬県立伊勢崎高校)
 平成 5年 近畿日本ツーリストグループ入社
 平成 16年 近畿日本ツーリストグループ笠懸営業所 店長にて退社
 平成 17年 衆議院議員 公設第一秘書となる
 平成 22年 伊勢崎市議会議員 初当選 (平成 25年 文教福祉委員会 / 副委員長)
 平成 26年 伊勢崎市議会議員 二期目当選
 令和 3年 伊勢崎市議会議員 三期目当選 (令和 3年 経済市民委員会 / 副委員長)
 令和 4年 伊勢崎市議会議員 四期目当選 (令和 4年 少子高齢対策特別委員会 / 委員長)

主な所属(役職)

三郷地区体育推進員本部役員
 伊勢崎ボランティア協会 会員
 三郷小学校 PTA 会長
 三郷小・第三中学校読み聞かせボランティアメンバー
 波志江町二丁目岡屋敷組屋台囃子保存会 会員
 伊勢崎空手道教室 玄友館 副代表
 伊勢崎市消防団9の1分団員
 伊勢崎市三郷地区交通指導員
 相川考古館史蹟会会員
 伊勢崎青年会議所シニアクラブ会員
 伊勢崎絆ライオンズクラブ会員
 野球チームレジェンドメンバー
 趣味 / 映画鑑賞・オカリナ・インディアカ・サイクリング
 特技 / 空手道三段 柔道初段
 好きな食べ物 / スイカ 血液型 / B型





いつも地域と共に

波志江スマートIC周辺など伊勢崎市北部の好立地を優先的な環境整備と活気ある住み良い地域へ導きます。

令和4年3月議会報告

3月定例会において、以下の質問を行いました。

■ 波志江スマートIC 周辺整備について

<山越 質問> 都市計画マスタープランにおける波志江スマートICの位置づけは。

<市長 答弁> 伊勢崎農業振興地域整備計画との調整のもと、工業系土地利用の誘導を検討する土地利用検討地として位置づけています。

<山越 質問> 立地を活かした有効な活用や利便性の向上が必要と思うが、考えは。

<市長 答弁> 平成18年度及び平成19年度に関係機関と設計や交通の安全性などの協議を重ね、現在の構造で完成しています。平成20年3月から1年間の社会実験を行い、利用者や地域住民等に対し、周辺道路の安全性やスマートICへの誘導及び案内についてアンケートや聞き取りなどを実施し、御意見をいただいた上で、本格運用を開始しました。このことから、現在の出入口について再整備の考えはありません。



<山越 質問> コロナ禍における大会の運営は。

<市長 答弁> 安心安全に参加できる大会となるよう、様々な感染防止対策を徹底し、昨年12月5日に開催しました。主な感染防止対策は、人流抑制のため参加者を県内在住者に限定し、募集定員を削減しました。また、3密回避のため、コースの変更やハーフマラソンコースの休止、大会関係者の人数削減、参加者をグループに分けて時間差でスタートする方式の採用、メイン会場内への入場制限等の対策を講じました。さらに、検温の実施や健康管理チェックシートの提出を義務付け、健康な方だけが大会に関わるように配慮しました。参加者の皆様からは、コロナ対策がしっかりしていて安心して参加できた、中止となる大会が多い中、大会に参加できて嬉しかった等の好意的で前向きな御意見を多数いただいています。

■ その他の質問

- コロナ禍における経済の活性化について

令和4年9月議会報告

9月定例会において、以下の質問を行いました。

■ 一般廃棄物の処理について

<山越 質問> ごみ出しルールが守られていない集積所への投棄が多々あると地域の環境指導員からの声があるが、対応は。

<市長 答弁> 環境指導員の皆様が巡回パトロールを実施し、不法投棄があった場合は、分別などの対応をいただいています。対応が困難な廃棄物は、行政区から市へ回収依頼をいただき、環境部の職員が直接回収を行っています。

<山越 質問> 清掃リサイクルセンター 21と最終処分場の今後の延命化施策は。

<市長 答弁> 清掃リサイクルセンターの耐用は令和13年度まで、最終処分場の計画埋立期間は令和16年度までです。今後は施設の延命化や広域連携など各種施策を調査研究していきます。



■ オートレース事業について

<山越 質問> 今後の情勢は。

<市長 答弁> 窓口発売の売上げ向上のため、引き続き感染症対策を徹底し、感染状況等を注視した上で集客につながるイベントを実施していきます。インターネット等の発売及び重勝式発売では、民間ポータルサイトのプロモーションを中心に公式SNSを活用した購買促進を図っていきます。

<山越 質問> 自治体経営に波及効果を生み出すような新たな取り組みの考えは。

<市長 答弁> 一般企業と広告連携した新たな重勝式勝車投票券への取り組みは、発売には企業及び広告内容等の審査や発売管理方法、反社会勢力等の排除及びギャンブル依存症対策などの諸課題への対応を関係者全体で協議する必要があると考えます。今後も事業全体の活性化を進め、収益確保に取り組んでいきます。

■ その他の質問

- 波志江スマートIC周辺開発について
- 学童保育について

令和5年第1回定例会において一般質問しました。
内容は4月1日発行の議会だよりをご覧ください。

皆さまの声が私の活動の原点です。ぜひ、皆さまの声をお寄せください。

やまこし清彦連絡先

〒372-0001 伊勢崎市波志江町177-8

携帯:090-2768-1138 FAX:0270-22-1138

E-mail: kiyohiko@k-yamakoshi.jp

U R L: http://k-yamakoshi.jp



ホームページ